

第3学年 英語科 シラバス

1 教科の目標

- | |
|--|
| (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。 |
| (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 |
| (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 |

2 評価の観点・規準・材料

評価の観点	評価項目（評価規準）	評価材料・評価場面
I 知識・技能	①正しい文型や適切な語法を選択することができる。 ②場面や状況、発話者の意図に応じた音声の変化を理解し、また伝達することができる。 ③英語の質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。 ④教科書に出てくる英文の内容を正しく理解することができる。	定期考査 復習確認テスト 単元テスト 小テスト リーディングテスト リスニングテスト スピーキングテスト ペアワーク グループワーク スピーチ 劇 課題
II 思考・判断・表現	①シチュエーションに合わせて、間を空けずに、コミュニケーションを図ることができる。 ②非言語な情報（ジェスチャーや表情）などを適切に活用しながら、スムーズなコミュニケーションを図ることができる。 ③英文を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意図を正しく理解することができる。 ④英語圏や非英語圏の異文化を理解し、他者へ働きかけようとする可以尝试。	
III 主体的に学習に取り組む態度	①言語活動に積極的に取り組もうとしている。 ②間を空けることなく話し相手とコミュニケーションを取ろうとしている。 ③課題・提出物がきちんと取り組もうとしている。 ④テキストや授業以外の分野の英語に興味を持ち、自発的な学習に取り組もうとしている。	授業への取り組み 宿題、提出物 (ワーク、授業プリント)

3 年間指導計画

学期	月	単元
一学期	4月	・1～2年の文法事項を復習する。・ESAT-Jに向けて話すことの力を伸ばしていく。
	5月	・Lesson 1 〈現在完了形（経験・完了・継続）〉 ・現在完了形（経験・完了・継続）を含む文章を理解し、それを用いて話したり書いたりする。
	6月	・Lesson 2 〈現在完了進行形〉
	7月	・書き手の意図を捉え、音楽のもつ力について関心を高める。 ・Lesson 4 〈後置修飾〉 ・多言語の国や人・ことば・社会の結びつきについて関心を高める。
二学期	9月	Lesson 3 〈受け身形〉 ・時間順に書かれた物語を読んで、その内容の時間を追ってまとめる。
	10月	Lesson 5 〈関係代名詞（主格）/ 接触節〉 ・日本の漫画とアニメを題材に海外の国々と日本のつながりについて関心を高める。
	11月	Lesson 6 〈関係代名詞（目的格）〉 ・公平と平等について英文を読み、よりよい社会について考える。
	12月	Lesson 7 〈仮定法過去〉 ・問題を解決するために、仮定法を用いて自分の意見を伝える。 Lesson 8 〈間接疑問文〉 ・中学生活で学んだこと、これから学びたいことを伝える。
三学期	1月	・PROJECT 2 ・ラジオCMを作成するために、商品の説明を読み、特徴を簡単に伝える文を作成する。
	2月	・対話文を聞いて、内容を正確に聞き取ることができる。 ・手紙や対話文、説明文を読んで、正確に内容を読み取る。
	3月	・PROJECT 3 今まで学習した表現を適切に用いて、手紙を書く。

4 学習のポイント

1. A. B. C の基準

I 知識・技能

- A 単元テスト・定期考査などにおいて、8割以上理解できる。
- B 単元テスト・定期考査などにおいて、5割以上理解できる。
- C 単元テスト・定期考査などにおいて、5割以上理解できない。

II 思考・判断・表現

*話す

- A 覚えて発表できているだけではなく、表現が豊かで、みんなの見本となった。
- B 覚えることで精一杯で、体を使った表現は十分にはできなかった。
- C 覚えることもままならず、事前の準備が不十分であった。

*書く

- A 小テスト・定期考査などにおいて、8割以上理解できる。
- B 小テスト・定期考査などにおいて、5割以上理解できる。
- C 小テスト・定期考査などにおいて、5割以上理解できない。

III 主体的に学習に取り組む態度

*積極的に取り組む

- A 授業中の言語活動が目立って活発である。
課題などに対して、際立った努力が見られる。
グループ活動、ペアワークにおいて積極的に協力し活動している。
- B 授業に対してまじめに取り組んでいる。
課題などに対して、指示されたことが不足なくできる。
グループ活動、ペアワークで活動している。
- C 授業に対して積極性がなく、前向きな取り組みが見られない。
課題などに対して、指示されたことができない。
グループ活動、ペアワークで活動できていない。

*提出物

- A 答え合わせをして、指示されたやり方でやってあり、かつ、工夫がされている。
- B 指定されたページまで、指示されたやり方で、全てやっている。期日までに提出する。
- C 取り組みが不十分である。答えだけしか書いていない。期日までに提出していない。

2. 学習を進めていく上でのポイント

- *授業に前向きに参加する … 積極的に英語を話そうとし、意欲的に授業に取り組む。
- *ワーク … 指示された期日に提出すること。間違えたところは訂正すること。
- *テスト … 事前に勉強することはもちろんですが、答案が返却された後の学習もとても重要。
できなかった問題は必ずやり直し、確かな実力につなげる。
- *提出物 … ノート・ワーク・プリントなどで、学習状況をチェックする。
指示された期日に提出すること。